

最上位標目:[アルカ文法史](#)

上位標目:[方言, 第十一期新生アルカ](#)

カテゴリー方言とは、[第十一期新生アルカ](#)時代の2008年11月30日初出の方言である。同時期の第一次アクセント改定(2008年11月26日)の煽りにより生まれた。

(初出:[方言](#) 2008/11/30 (日) 20:05:16)

12月9日には、[ワッカ方言](#)とともに[南方語](#)の下位分類となる。11月30日に作られたカテゴリー方言の音声的特徴は南方語の音声的特徴のもとになった。

論評

印象

おっとりしてのんびりして明るく聞こえる。

元々カテゴリー人はアルナ人よりゆっくり喋るので、ぼーっとした印象が大きい。

アルナ人は、プラスは「優しい」「おっとりしている」、マイナスは「のろま」「ばか」「まぬけ」というイメージを持っている。

([方言](#) 2008/11/30 (日) 20:05:16)

カテゴリー方言は発声がのんびり聞こえ、牧歌的な感じがする。穏やかとされる反面、トロいと取られることもある。

([南方語](#) 2008/12/09 (火) 16:34:42)

音声

特徴

- アクセントが置かれる母音がやや伸びる。maltは「マールト」、二重母音やrの場合は伸びない。arbalは「アールバ」にならない。xionは「シーオン」にならない。
- 最後の子音の後にシュワーが入る。eldは「エール・ドゥ」、最後がnの場合はシュワーが入らない。
- 硬口蓋に音を響かせる。明るく軽く高い声になり、日本人と似た声になる。。(アルナは軟口蓋に響かせるので音が籠り、暗く低い [方言](#) 2008/11/30 (日) 20:06:35)
- アクセントが優先的に後ろよりになる。vastrialはtがvasに入るかriaに入るか解釈が揺れるが、このような場合に優先的に後ろに回す。vastrla~ のようになる。
- 最後の母音はアルナより長い。tiaはもともと「ティアー」だが、カテゴリーだと「ティアア」という感じ。

([方言](#) 2008/11/30 (日) 20:05:16)

アクセント

2008年12月9日からは[南方語](#)のアクセント法則に従う。

長母音化

[カテージュ方言](#)のみ、アクセントの置かれる音節が短音節の場合、半長音になる。
語末開音節が長音化する。

[ワッカ方言](#)や[イルケア方言](#)には見られない特徴。

arMAlet 「アルマーレット」 aTOlas 「アトーラス」

MAna 「マーナー」

([南方語](#) 2008/12/09 (火) 16:34:42)

参考資料

セレン = アルバザード "[kateej.mp3](#)"

[人工言語アルカ](#) > [南方語](#) 2008/12/09 7:34 GMT

カテージュ方言の音声

最上位標目:[アルカ文法史](#)

上位標目:[方言](#), [第十一期新生アルカ](#)